



五中だより

自分には
何ができるか

第1号(4月号)
令和8年4月20日(月)
調布市立第五中学校
校長 中谷 愛



新年度がスタートしました



4月6日(月)に始業式があり、令和8年度が始まりました。学年集会やクラス写真の撮影、新入生は校内巡りなど、忙しいスケジュールをこなしながら、新しい友達と新しい生活をスタートさせました。

校長先生のお話

【和顔愛語（わげんあいご）】

《始業式のことは》

3年生、2年生、進級おめでとうございます。

2週間ほど前に行った卒業式では、卒業生が誇らしい姿で巣立っていきました。卒業生は、中学校生活で育んだ様々な力を糧にして、今後のそれぞれの進路に向かっていっています。卒業生が退場するときに、その後ろ姿から、強い意志で進んでいこうとする意気を感じました。式典と一緒に出席してくださった3年生は、制服の着こなし方、式にふさわしい所作を表してくれたこと、卒業生をはじめ参列者の心に響く合唱をしてくれたことなど、厳粛な式を創ることにたいへん貢献しました。その皆さんの姿と式中に行われた生徒会長からの言葉から、最上級生になることへの覚悟と明るい希望の気持ちを感じました。1年後は、3年生の卒業式となり、2年生に式を支えていただくこととなります。そのために、これからの1年間も充実して過ごしていき、今ここにいる全員で素敵な式をつくっていきましょう。どうぞよろしく願います。

さて、年度の始まりであり、今日からクラス替えとなり、周りの環境がこれまでと変わる皆さんは期待をもちつつも不安な気持ちになった方もいると思います。この気持ちは大人になってもあるもので、私も勤務先が変わるたびに同じ経験をしています。これからの一年間を過ごすにあたり、皆さんに一つの言葉を紹介いたします。

それは「和顔愛語（わげんあいご）」です。「わげんあいご」とは、一つ一つの漢字から読み取っていくと、和やかな笑顔をたたえ、優しい言葉をお話するというような意味になります。教員をしていた私の母が、40年近い教員生活で大切にしていた言葉であったので、私は自宅で何度もこの言葉に触れてきました。特に、「愛語」についての解釈が重要です。優しい言葉、とお伝えしましたが、それは、単にきれいな言葉であったり、心にお世辞を言ったりすることではありません。事の本質を見て、最高の友情をもって、その人の人生に影響を与えられるような重要な言葉をかけてあげることであると理解しています。それは、自分自身を大切にすること、視野を広くして、人の立場に立ってものを見て考えることにもつながっています。

難しいことだと思った人もいると思います。私もそう思います。この言葉を初めて聞いて次の日からすぐに実践できるというものでもありません。しかし、五中では、先日卒業された卒業生が、3年間の中学校生活の中でこのことを実践できるようになっていきました。そして、在校生の皆さんも、昨年一年間、日々の生活を通して、様々なことをきっかけとして、心がどんどん育っていっています。このような一年間を見てきて、私は五中生に、この言葉をぜひ知っておいてもらいたいと思いました。

結びになりますが、明日の入学式で新入生をお迎えすることとなります。新しい生活をより実感することになると思います。そのような中、先ほどご紹介した先生方にいろいろ相談をしながら、新しい1年間を楽しく充実して過ごしていきましょう。



校長先生のお話



教職員紹介

学校より

欠席・遅刻・早退のときは
午前8時15分までに



メール表題と本文には以下の内容を記載してください。
表題に 『学年・クラス・出席番号・生徒氏名』
本文に 『欠席理由・続柄・連絡可能な電話番号』

※必ず保護者の方が送信してください。

※学校からすぐには返信できませんのでご了承ください。放課後など空き時間に、メールまたは電話でご連絡します。

学校欠席連絡専用メールアドレスへ
chofu5-kesseki@chofu-schools.jp

(表題) 3年〇組〇番 調布五美
(本文) 熱が37.5°Cあるため欠席させます。
母(父)携帯 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

例

令和八年度入学式

『校長式辞』より



おだやかな花曇りの中、桜の花びらが風に舞っています。本日、調布市立第五中学校に入学された268名の新生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新生の皆さん、今日から、この豊かな自然に囲まれた本校で、たくさんの物語が生まれます。今から期待が膨らみますね。

新しい友達をいっぱいつくって楽しい中学校生活を送りたい。今まではやらなかったけれど、中学校では勉強をがんばりたい。部活動に入って、努力してレギュラーになりたい。中学生としていろんなことに挑戦してみたい。

中学校生活を切り拓いていくのはご自身です。みなさんには何事にも前向きに取り組み、楽しく充実した三年間を送ってほしいと思います。

体育館の右斜め上の壁を見てください。本校の教育目標が掲げられています。

一つは、「思いやりと助け合う心をもとう」です。自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようになってください。違いを認め合いながら優しく温かい学校生活を送っていきましょう。

次に、「自ら学ぶ人になろう」です。皆さんは、義務教育の最終段階の様々な学びの中で生涯にわたって役立つ学び方を身に付けていきます。グループの活動では、お互いに支え合いながら学び、高め合えるよう協力してください。

三つめは、「心と体を鍛えよう」です。安全で健康に過ごすことの大切さを理解し、習慣にできるようにします。また、学校行事などを通じて仲間との絆づくりを深めていきます。

これらの三つの教育目標への実現に向けて、失敗をしてしまったと感じたことがあっても、そこが大事な学びのチャンスです。次の行動にどう活かすかを一緒に考えます。安心して学び、生活してください。学校でともに過ごす友達や先生方、家族、地域の方々とかかわり、良い所を発見する。自分のことを好きになる。3年間、そのような学び合いを重ねて成長すること。あきらめず、決めつけず、時に笑いながら、よりよく生きることを目指していきます。困ったときはすぐに尋ねたり相談したりしてください。



中学生になって

新生の皆さんは、入学してから1週間、忙しく充実した学校生活を送りました。



□■4月の指導の重点■□

基本的な生活習慣を確立して秩序ある学校を目指す

- 1 時間を大切にします。
- 2 規則を守り、マナーを向上する。
- 3 時と場に応じたいいあいさつを行い、気持ちよい学校生活を送る。



ほけんしつから

健康診断がはじまります

年度初めの提出物のご協力、ありがとうございました。順次健康診断を行っています。本校では、健康診断で校医より指摘があった生徒のみお知らせを配布します。お知らせを受け取りましたら、早めに病院を受診していただくことをお勧めします。

また、健康診断日に欠席した場合には、後日欠席者用のお知らせを配布いたしますので、ご確認の上、病院の受診をお願いします。なお、本校の内科検診はプライバシーに配慮し、検診時の様子が見えないように会場設営をした上で実施しております。脊柱や胸郭を観察するために衣類をまくって確認することがありますが、診察上必要なことですので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

〈学校住所・電話番号〉

〒182-0035 調布市上石原3丁目27番地1

電話 042 (484) 1311

ホームページURL

<https://www.chofu-schools.jp/chofu5/>